

2021年(令和3年)1月6日(水)第17回例会(通算2891回)

国際ロータリー第2580地区



石垣ロータリークラブ週報

会長：森田 安高 副会長：黒島 剛 幹事：東上里 広和 副幹事：吉田 貴紀

今月のロータリーレート 1\$¥104

創立年月日：1962年3月12日

今年度創立60周年



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度RIテーマ

RI会長：ホルガー・クナーク

地区ガバナー：野生司 義光氏

2020-21年度 ◆クラブテーマ◆ 【心機一転】

クラブキャッチコピー：島のリズムで伝える平和と奉仕のくくる(心)

☆地区年次目標☆

「会員増強」

「公共イメージの向上」

「ロータリーデーの開催」



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなの為になるかどうか

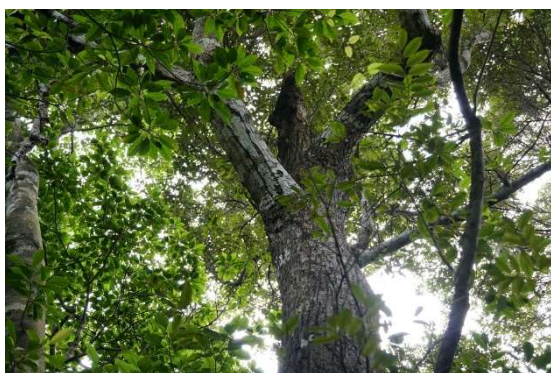


シリーズ：森の名人・戸眞伊さんと森の木

石垣方言：ドスヌー 和名：タイワンオガタマノキ

大木でまっすぐ育ち、固い材質から建築材として高級で主に柱などに使われています。

白く、香り高い花が咲きます。



12月23日(水)例会報告

《司会進行：大本 綾子》

ロータリーソング：えんどうの花 四つのテスト

ソングリーダー：橋本 孝来

メークアップ：我那覇 宗善 小林 昌道 大城 文博

会員総数	47名
出席義務会員	46名
出席数	32名
欠席数	14名
出席率	69.56%
通算出席率(12月)	66.85%

★1月のプログラム 1/6(水)ゲスト卓話：住吉 優様(石垣市公営塾講師) 1/13(水)定款による休会

例会日 水曜日 12:30~13:30
例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町1-1-4

TEL/FAX (0980) 83-2917
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>
E-mail ishirotdary@ninus.ocn.ne.jp

◆ 会長挨拶：森田安高 ◆



皆さんこんにちは。早いもので半年が過ぎました。私も幹事共々、新人みたいなものですけど、どうにか12月の最終例会までこぎ着けました。これもひとえに皆様のご協力があった賜物だと思っておりますので、この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございます。今日はお酒を用意しております。60周年のロゴが入ったデザインと「ご家族 良いお年をお迎えください」とのメッセージが添えられております。また、昨日、小林さんをお願いをして本堂の方で願掛けをして頂いたお酒です。皆さんに持ち帰って頂いて良いお年を迎えて欲しいなと思います。これから来年に向けて、ガバナー公式訪問と60周年記念式典・祝賀会があります。今、お願いするところは1/27のガバナー公式訪問の時の例会100%出席を目指してやっていきたいと思っておりますので、ご協力の程よろしく申し上げます。

◆ 幹事報告：東上里和広 ◆

皆さんこんにちは。今年最後の幹事報告となりました。60周年事業の大演信泉記念館のトイレ改修工事ですが、議会での許可がようやくおりました。それによっての契約が1/25、14時から大演記念館の関係者と教育委員会、施工を担当する佐久本商会さんで締結を執り行なって頂きます。その後、大演記念館と佐久本商会さんでスケジュールを確認して頂きながら工事を進めていくという段取りになります。ガバナー公式訪問が1/27に控えていて、その前の1/25に締結ということなので、市長に表敬訪問したりメディアに周知することが出来たり、着工前後に記者クラブの方に案内申し上げて、ロータリーはこういう活動もしているとの周知する公共イメージの発信になると思います。My Rotaryのサイトの不具合がありました。先週より改善されて登録がスムーズになったとの報告がありました。本来ならばすぐに取り組みたいところではありますが、年の瀬で皆さんお忙しいと思いますので来年以降の年明け早々にまだ登録をされていない会員様には、私達の方から丁寧に案内差し上げて登録を済ませていきたいと思っておりますので、一つよろしく願いいたします。ガバナー公式訪問は1/27に訪問されるとお伝えいたしましたけれども、会員の皆様におかれましてはお忙しいと思いますが、ガバナー公式訪問を上位にあげて例会には是非とも参加していただきたいので優先の程よろしく願いいたします。今日は、今年最後の楽しい例会にさせていただけたらと思います。上半期の6ヶ月間、皆様のお力添えを頂いて私みたいな新米でもどうにか楽しくやっていたことが出来ました。また、下期には周年事業とガバナー公式訪問も控えていますので、皆様のお力添えの程よろしく申し上げます。

◆ 各委員長からのスピーチ ◆

ロータリー財団：南波正幸委員長 皆さんこんにちは。半期がすぎまして、財団としてはいつも言いますけれども、皆様からの寄付から成り立っています。いろいろな飲み会や忘年会がなくなったので、その分を財団の方に寄付を一つよろしく願いいたします。今年は

5名ほどの財団寄付を頂きましたが来年半期あります。また来年も財団委員長も含め皆さんの寄付をよろしく願いいたします。今年の半期ありがとうございました。

米山奨学委員会：西敦之委員長 今年は、10月の米山月間の折に卓話をさせて頂きましたが、コロナ禍のなかで米山奨学生の来島が困難だということで米山奨学生のスピーチ、歓迎会というのは本年度は執り行なわれなかったことをお詫び申し上げます。また、今年は当委員会から地区に松田会員が米山奨学委員会に出向されておりますので、このあと引き続き地区報告といたしまして松田会員の方からご報告させていただきます。来年も宜しくお願いします。

地区米山奨学委員会：松田新一郎委員 今年は、コロナの関係もあって昨年面接した奨学生2名に当クラブの卓話をお願いしたのですがずるずるとなってしまうと来年早々には継続して奨学金を受けている学生が、こちらに訪問して卓話をお願いしたいと思っております。引き続き米山奨学金制度の方もしっかり皆さんに周知して頂きながらご寄付の方もご協力の程よろしく申し上げます。

国際奉仕委員会：仁開一夫委員長 世界大会は台湾で6/12(土)から6/13(日)の開会式は予定しておりますけれどもコロナ次第です。状況によっては、二転三転するのではないかと、下手したら取りやめになる可能性もあるという流れになっています。世界はまだ判断しきれていないので、台湾次第やワクチン次第でもあります。政府もGoto止めないといっているが、2、3日後に止めますという世界なのでどんな状況になるのか分かりません。政府が悩んでいるのは経済をどうするか、封じ込めをどうするか相反することに悩んでいる世界なんです。現在では決行を優先にしてGotoを取り止めようということになっておりますけど、1/11以降はどうなるか分からないという世界です。経済でもお金を貯めておいた方が老後のためにいいよと言いますが、個人のためにはなりませんけれども、消費が伸びないですね日本全体の、そうすると個人の消費が2割、3割を占める経済が伸びないと。どれを取るのかバランスを上手くやらないといけないと思っています。石垣RCも個人の事を解決しても、果たして石垣RC全体の為になっているのか相反する場合があります。その辺をよく考えてお互い自分の考えで判断して頂ければと思います。

社会・青少年委員会：遠藤正夫委員長 こんにちは。上半期の計画はあるんですが、なかなか出来ない今日この頃です。年明けから、会長・幹事の方で日程確認しながら竹富島の指田文庫へ寄贈といった行事も残っておりますので、これは是非やりたいと思っております。私事ですが、今年はコロナ禍ですごいショックをうけているところ。私自身、マスクがとつても嫌いで最初の頃の何日間は呼吸困難になりました。本当に衝撃的な一年でした。久しぶりに夢を買いました。10億円が当たる夢を買って期待したいと思っております。皆さん今年はどうもありがとうございました。また来年もよろしく願いいたします。良い年をお迎えください。

職業奉仕委員会：前原博一委員長 こんにちは。主な活動ですが、前半の5ヶ月は活動ができず唯一の活動としては、12月に地区研修会が東京でありました。久しぶりに東京に行くとしていたのですが、研修は実施されましたが、その中で一部Webを導入するとの事でしたので私はWebの方で受けました。Webで受けましたが意義

のある研修でその現場に実際に行きたかったなと思いました。これで6ヶ月は終わりますが、来年の2/17に職場訪問としてフサキさんの方に予定しておりますので、予定の方をよろしく願いいたします。私事ですが、実は少し株を勉強しておりますして12/28に沖縄タイムスにコラムとして載りますので興味がありましたら是非見てみて下さい。半年間ありがとうございます。また来年よろしく願います。

会員選考委員会:前木繁孝委員長 こんにちは。森田会長年度になってからの入会はまだ居ませんが、会員増強の委員長も頑張っているようだし、四苦八苦はしているようですが、ロータリーに相応しい方を推薦して頂ければと思います。会員の皆様にも同じく、周りにいらっしゃったら選考委員までをお願いいたします。昨年の橋本会長年度の後半には入会の方が4人いらっしゃいました。JTA 金城さんからのバトンを受けて玉城力さんが入会なさいました。ANAの宮脇支社長にもご入会していただいております。それからジブラルタ生命の大本綾子さん、西表鉄筋の西表浩司さんもコロナの真っ最中の入会式をなさった方々で頑張っているようです。会員になれる素晴らしい方を、職業分類も意識しながら推薦して頂ければと思います。

会員増強委員会:宮良幸男委員長 今年度は森田会長のもとで今現在46名の会員がいます。そこで50名にしたいということで何名か当たりましたが、結局、現在入会者がいません。一人、案が上がっている方がいまして、その方もどうなるか分かりませんが1月の年明けにはロータリーに入会できるように進めていきたいと思っております。また、会員の皆様にお願ひがあります。周囲にお声かけしてもらって、会員増強の私に言ってもらえれば、事務局と相談してロータリーとはどういうものかというのを説明させていただきますので、誰かいらっしゃいましたら教えて下さい。よろしく願いいたします。

情報・広報委員会:山下暢委員長 週報の表紙に「森の名人・戸真伊さんと森の木」というものを掲載させて頂きました。プログラム委員会や東上里さんのご好意もあって、戸真伊さんご本人の卓話を実施して頂いて、今表紙に載っている情報が活きる情報になったのかなと嬉しく思っておりました。ありがとうございました。もう一つは新入会員のオリエンテーションをするようにと何度かご指示を頂き、検討して情報を取り寄せて資料を作り、幹事と相談して例会の1時間前に新入会員の方に来て頂いて、まずはオリエンテーションというようなトライアルをやろうと計画はしておりました。が、その直後にコロナで休会が続くという形に今に至っておりますので、実行出来ないことが今年にとっては少し残念な一年でございました。これに関しては、先程新しい方を勧誘というお話もありましたので、その方が入会した暁には、オリエンテーションを開いていきたいと思っております。最後に、情報・広報委員会は来年度、公共イメージ向上という形に名前を変えるという事ですので、ロータリークラブまた石垣ロータリークラブそれぞれのイメージを向上できるようなアクションを考えていきたいと思っております。もしかしたら何かしらの行動を起こして、八重山日報さんに採り上げて頂けるとか、そして少しづつイメージを上げて行くというような事を考えていきたいと思っておりますので引き続きよろしく願います。

プログラム・親睦委員会:大田次男委員長 私達の委員会は6名

構成であります。上期はこれまでに委員会開催を4回行っております。プログラムの計画の仕方としましては、コロナの影響がなければ年間37回例会が行われる予定でございました。しかし上期、うまくいけば21回のところ16回しか開催出来なかったという結果になっております。下期はあと16回あります。コロナの影響がなければあと16回、皆さん顔を合わせる事が出来ますという事になります。それからゲストスピーカーや会員卓話を盛り込みました。上期においては、会員の方Total9名ほどいますが3名の会員卓話しか出来なかったです。ゲストスピーカーはコロナでの休会があったりという結果です。下期においては残り7名の会員卓話を準備しております。下期もコロナの影響で日程の変更になるかと思いますがその時々臨機応変な対応が出来ればと思っております。プログラム委員会は二人づつの3ペアを組んで、翌々月のプログラムの準備とかの意識合わせをしております。下期16回満喫出来ればと思っております。

会場監督(SAA)・出席委員会:吉田貴紀委員長 この度、SAAの委員長を森田会長を始め、若輩者に与えて頂き本当にありがとうございます。初めての委員長として一年を振り返りまして、コロナと色々なありアクセル踏んだりブレーキ踏んだり大変な一年でした。私どもSAA委員会といたしましては、委員会のメンバーそれぞれに機会を提供してみんなでやっていきたいという事で頑張ってきました。そしてコロナのソーシャルディスタンスという事を配慮した例会を心がけるように務めて参りました。コロナ禍のなかですので、なかなか委員会の交流というのは持てなかったんですが、来年からはそういう機会も持ちながら組織の屋台骨としてコツコツと務めていきたと思っております。今年一年で嬉しかったことは、長女が八重山高校、宮城早人さんの塾に通ってまして、福岡大学商学部の貿易学科に合格いたしました。それが一つ私の嬉しかった事です。いずれにしてもSAA委員会は、一生懸命頑張ってきました。来年もよろしく願いいたします。

危機管理委員会:橋本孝来委員長 コロナで大変だったんですが、主にSAAの皆さんが非常にキチッと誘導して頂いて、例会場の入退場をキチンとやって頂いて、それで例会の運営に役立てたんじゃないかなと大変感謝しております。私達の役割は新しい情報を会長・幹事に、なるべくリアルタイムでお伝える、そして理事会にお伝えしているんな判断をして頂くというふうな事でやってきました。科学的な根拠だけで右・左と決めれる話ではないので、どうしても社会的な要素やコロナの波というのは自分たちがしっかりガードしていても、どうしてもよそから波をかぶらないといけない節がありまして、やはり生業をやっている以上は仕方がないと思っております。そんな中で理事会で諮って頂いて結論を出して頂きました。世界的にも国内的にもロータリアンの感染者は沢山いらっしゃいますが、例会の場がクラスターの場にしないという事でやってきています。クラスターを起こしても最小限のミニマムなクラスターに終わらせるということ、今は既に目標が少し緩やかなになっているとそういう事ではないかなと思います。来年、沢山の行事が控えていまして、それが実行できるようにするにはどうしたらいいのかというのと、どうしたらやれるのかという事を一生懸命考えながら、中止の決断というのは苦しいけどイージーな部分があるかと思っておりますので、何とかや

れる方向を模索出来ればいかなと考えておりますので、そういう気持ちでいろいろ提言するかもしれません。よろしく願いいたします。最後になります、私の職場の方から沖縄県下最大のクラスターを発生いたしまして、大変ご心配とご迷惑をおかけいたしました。生きた心地がしませんでした、唯一市中に持ち出しが1名もなかったということだけが救いでありました。そういう事もあって今、その日のうちに大体2、3時間ぐらいでPCR検査の結果を出すということで、私達職場の方もコロナにちゃんと目を向けて頑張っていこうと思っておりますので、引き続きまた来年もよろしく願いいたします。

60周年事業実行委員会:前木繁孝委員長 年明けの4/30に60周年の記念式典・祝賀会をしようという話から森田会長の方から指名されて委員長として動かして頂くことになりました。委員長といえども殆ど役割は回ってきてなくて、それはみんな周りが優秀なだけに殆ど分科会が出来て確実にその分科会の中で仕事を遂行しているという流れになっています。実際、全体会議を持ったのもそう数はなくてつい最近、第1回目、2回目と集まらせて頂きました。そして皆様のもとにそういう結果やお知らせがいくの間もなくだと思

ます。会長が先週の例会でお話したように、案内者の名簿を作成いたしまして、沖縄以外の案内者に先に配るという事でそれが発送されています。それに対しての返事がぞくぞく来はじめていると思います。その事も会長や役員の方からお知らせして頂ければいいかなと思います。まずは、この60周年にあたって、何が大事かと考えると、我々会員が一番60周年の重みを実感しながらその日を楽しんでいくことかなというふうに思います。そしてその時はもちろん招待客もいらっしやいますし、石垣在住の市民の皆様にもロータリークラブがどんな活動してきたのか、ロータリークラブってどういう会なのかという事をしっかり分かって頂いて、そしてこの機会にロータリーの素晴らしさをお伝えする機会ではないのかというふうに思っております。会員の皆様にも60周年の内容を作りあげて頂いてそれを石垣市民の方々に周知して「ロータリーここにあり」という事に向けていけたらなと思っておりますので、微力ながら石垣ロータリークラブの60周年事業の委員長として相応しい顔になるように少し太って貫禄をつけなくちゃなと思っておりますのでそれまで見守って下さい。よろしく願いいたします。

～例会風景～



本日のニコニコ

- ☆森田安高氏: 皆さん半年間ありがとうございました。来年も宜しくお願いします。
- ☆宮良榮子氏: 今年も健康で過ごすことが出来てロータリーの皆さまに感謝!!
- ☆南波正幸氏: 森田会長、東上里幹事 前半ご苦労様でした。残り6ヶ月もお願いします。
- ☆前木繁孝氏: 森田会長・東上里幹事 上半期お疲れ様です。折り返しの半年間、頑張ってください!
- ☆橋本孝来氏: 皆様 来年も宜しくお願いします。年末年始ご自愛下さいませ。
- ☆黒島 剛氏: 委員会の皆様、半年間お疲れ様でした。来年も宜しくお願いいたします。
- ☆今西敦之氏: 会員皆様、良き年をお迎えくださいませ。
- ☆橋本氏・大田氏・宮城氏・今西氏: 会員の皆様、今年お疲れ様でした。来年、元気で会いましょう!

◆BOX¥12,000 (累計¥126,418) ◆コイン¥3,56 (累計¥41,734) 合計¥168,152

◆60周年記念基金 橋本孝来氏 東上里和広氏 2,000円 累計¥72,000

1月

小林 昌道氏 4日(月) 新垣 精二氏 6日(水) 宮城早人氏 21日(木)

Happy Birthday